

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立林野高等学校		
実践者等	狩山 ありさ	実践日	令和3年6月4日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	理科課題研究		
対象生徒(学年等)	普通科3年次生(文系)		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	気候とバイオーム		
使用したアプリ等	Jamboard		
実践の概要(ねらい等)	グループ協議でのJamboardの活用		
実践の内容			
<p>世界のバイオームについての基本事項について確認した後、Jamboardを活用してバイオームの特徴について考えさせる。</p> <p>(1) プリントを配布し、スライドに写しながら空欄にあてはまる言葉を教科書やWebで調べさせ、全員で確認する。 【Google検索の活用】</p> <p>(2) グループに分かれ、Classroomにバイオームの特徴が分かる写真とバイオーム名の書かれた枠をそれぞれ用意したJamboardを配信。グループで話し合いをさせながら、枠のバイオーム名に適する写真を入れさせる。 【Jamboardの活用】</p> <p>(3) 各グループの結果について、Jamboardの画面を切り替えながら全員で確認。 (ほとんどのグループが正解であった。)</p> <p>(4) 最後にOPPシートに本時の振り返りを記入。</p> <p>【生徒の様子】パズルの感覚で、どのグループも楽しそうに活動を行っていた。</p>			
参考となるHP等			



5班